

H30形質転換植物デザイン研究拠点 共同利用・共同研究課題一覧(全39件)

	代表研究者	代表研究者所属	研究課題名	課題番号
1	伊藤 秀臣	北海道大学 大学院理学研究院	環境ストレス活性型トランスポゾンを用いたストレス耐性植物の作出	18基礎A-1
2	武宮 淳史	山口大学 大学院創成科学研究科	青色光による気孔開口に関わる新規制御因子のタンパク質の探索	18基礎A-2
3	野村 崇人	宇都宮大学バイオサイエンス 教育研究センター	ストリゴラクトン大量発現系の確立による根寄生雑草の駆除	18基礎A-3
4	松下 智直	九州大学 大学院農学研究院	フィトクロムの転写開始点制御により生じる細胞質局在型アイソフォームの作用機構解明	18基礎A-4
5	榎原 恵子	立教大学 理学部生命理学科	貧窒素土壌における陸上植物の適応戦略に関する基礎研究	18基礎A-5
6	水谷 正治	神戸大学 大学院農学研究科	トマトにおけるシストセンチュウ孵化促進物質生成変異系統の探索	18基礎A-6
7	丸山 明子	九州大学 農学研究院	硫黄栄養の感知から硫黄同化系の調節にいたる過程で働く新規情報伝達因子の探索と機能解析	18基礎A-7
8	多田 安臣	名古屋大学 遺伝子実験施設	機械刺激依存性イオンチャンネルを介した新奇植物免疫機構の解析	18基礎A-8
9	北島 佐紀人	京都工芸繊維大学	植物の劉液に含まれる機能未知タンパク質群の生体防御機能と育種への利用に関する基礎研究	18基礎A-9
10	吉原 静恵	大阪府立大学	光受容体改変によるトマトの生産性向上技術の検討	18基礎A-10
11	早間 良輔	国際基督教大学 自然科学デパートメント	アンチフロリゲンによるトマトの花成・結実期をコントロールする遺伝的機構の解明	18実験A-11
12	鈴木 義人	茨城大学 農学部	サツマイモの育種用接ぎ木台であるキダチアサガオの特性解析	18実験A-12
13	太治 輝昭	東京農業大学 生命科学部	高温耐性付与遺伝子導入トマトの解析	18実験A-13
14	梅原 三貴久	東洋大学 生命科学部	マイクロトムのカロテノイド酸化開裂酵素CCD7家ssン変異体の探索	18実験A-14
15	西村 泰介	長岡技術科学大学	トマト・エピジェネティック組換え自殖系統群の確立と解析	18実験A-15
16	伊藤 瑛海	国際基督教大学 自然科学デパートメント	マイクロトム果実形成と品質維持における液胞輸送の解明	18実験A-16
17	金岡 雅浩	名古屋大学 大学院理学研究科生命理学専攻	トマトの受精に関わる遺伝子の探索	18実験A-17
18	藤原 和樹	農研機構 九州沖縄農業研究センター	トマト変異体を用いた難防除病害感染メカニズムの解明	18実験A-18
19	島田 裕士	広島大学 大学院理学研究科	ナス科植物のCYO1/CYO2遺伝子高発現体の光合成効率解析	18実験A-19

20	児玉 豊	宇都宮大学バイオサイエンス 教育研究センター	植物の形質転換に影響する未知要因の同定と制御	18形質A-20
21	伊澤 かな	東京農業大学 生命科学部	バイオマス利用に向けた形質転換ソルガムの育成	18形質A-21
22	門田 康弘	理化学研究所 環境資源科学研究センター	スーパーアグロバクテリウムを用いて非モデル植物における一過的遺伝子発現、及びウイルス誘導性ジーンサイレンシング手法を確立する	18形質A-22
23	本橋 令子	静岡大学 学術院農学領域	遺伝子組換えによるジャトロファの種子大型化	18形質A-23
24	田岡 健一郎	横浜国立大学 木原生物学研究所	フロリゲンによるジャガイモ塊茎形成制御の分子機構の解析	18形質A-24
25	中野 雄司	理化学研究所	ブラシノステロイド情報伝達遺伝子群によるサトウキビ・トマトへの有用形質の導入	18形質A-25
26	田茂井 政宏	近畿大学 農学部	二酸化炭素固定能力を強化した植物の実用利用開発	18形質A-26
27	坂本 悠	長崎県農林技術開発センター	バレイショ近縁種からの環境ストレス耐性形質導入	18形質A-27
28	出村 拓	奈良先端科学技術大学院大学	遺伝子組換えポプラの隔離ほ場試験	18形質A-28
29	関川 賢二	株式会社プリベンテック	植物を用いたウイルス様粒子（VLP）ワクチンとアジュバント生産の研究	18形質A-29
30	間 竜太郎	農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門	遺伝子組換え青色キクの実用化に向けた生物多様性影響評価における形質転換植物評価技術に関する研究	18リスクA-30
31	房 相佑	宇都宮大学 農学部	遺伝子組換えナタネのアブラナ科栽培4種への遺伝子拡散リスク評価	18リスクA-31
32	大宮 あけみ	農業・食品産業技術総合研究機構 野菜花き研究部門	黄花アサガオの再現～江戸期に存在した花きの再現を通じた遺伝子組換え植物の国民的な認知に向けた試み～	18情報A-32
33	中嶋 信美	国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター	生物多様性影響評価の基盤となるアサガオゲノム中のT-DNA配列の解析手法の開発	18情報A-33
34	中川 蘭	石巻専修大学 理工学部生物科学科	植物の花器官形成のABCモデルを学ぶ教材の開発	18情報A-34
35	佐々木 伸大	東洋大学 食環境科学部食環境科	アサガオ花色の分子育種を通じた遺伝子組換え植物の国民的な認知に向けた試み	18情報A-35
36	青野 光子	国立研究開発法人国立環境研究所	野外一般環境におけるナタネ類等での除草剤耐性遺伝子流動の調査方法の開発	18リスクA-36
37	高梨 秀樹	東京大学大学院農学生命科学	植物の乾燥ストレス耐性を強化するダイズ地上部エンドファイトの探索	18基礎A-37
38	中野 雄司	理化学研究所 環境資源科学研究センター	ブラシノステロイド情報伝達遺伝子形質転換サトウキビのベトナム網室及び圃場における試験栽培	18形質A-38
39	笠井 美恵子	千葉大学環境健康フィールド科学センター	ゲノム編集技術の理解増進に資する効果的な情報発信手法の開発・実践	18情報A-39